



# News Release

07-D-0347  
2007年6月28日

## 独立行政法人水資源機構（証券コード：一）

長期優先債務格付据置：「AA+」（ダブルAプラス）

格付けの見通し：「安定的」

債券格付据置：「AA+」（ダブルAプラス）

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり長期優先債務\* および債券の格付けを見直し、据え置きましたのでお知らせします。

\* 長期優先債務格付けとは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。このうち、期限1年以内の債務に対する債務履行能力を評価したものを短期優先債務格付けと位置づけています。個別債務の評価（債券の格付け、ローンの格付け等）では、債務の契約内容、債務間の優先劣後関係、回収可能性の程度も考慮するため、個別債務の格付けが長期優先債務格付けと異なること（上回ること、または下回ること）もあります。

発行体：独立行政法人水資源機構

### 【据置】

（対象）	（格付）	（見通し）
・長期優先債務	AA+	安定的

### 【据置】

（対象）	（発行額）	（発行日）	（償還期限）	（利率）	（格付）
・第1回水資源開発債券	100億円	2001年12月3日	2011年9月20日	1.52%	AA+
・第2回水資源開発債券	130億円	2002年6月24日	2012年6月20日	1.72%	AA+
・第3回水資源開発債券	130億円	2003年7月1日	2013年6月20日	0.56%	AA+
・第1回水資源債券	150億円	2004年11月19日	2014年9月19日	1.63%	AA+
・第2回水資源債券	50億円	2005年10月27日	2009年12月18日	0.78%	AA+
・第3回水資源債券	100億円	2005年10月27日	2015年9月18日	1.67%	AA+
・第4回水資源債券	110億円	2006年11月9日	2009年12月18日	1.13%	AA+

### 【格付事由】

- (1) 独立行政法人水資源機構（以下、「機構」という）は、水資源開発基本計画（フルプラン）に基づく治水・利水を目的としたダムや用水路等の施設の新築（新築は機構移行時に着手済みの事業等に限る）や、施設管理等を行っており、その社会的意義、政策的重要性は高い。
- (2) 割賦負担金の回収条件と借入金・債券の調達条件との相違により、機構の損益は金利変動の影響を受ける。近年は低金利の恩恵によって受取利息の超過状態が続いているものの、昨今の水需要の動向等を踏まえ、現在フルプランの変更が水系毎に逐次行われているが、建設中の個々の事業については、変更手続きの状況等により事業長期化や、それに伴う事業費増加等が発生する可能性がある。その場合、機構は長期にわたって多額の資金調達を行う必要があり、金利の動向次第では機構の財務が相応の影響を受けることが予想される。
- (3) ただ、中長期的には、建設事業の収束に伴い金利変動リスクは低減していくことが見込まれる。近年の黒字計上により相応の自己資本の厚みは確保されたと判断されるため、格付けの見通しは「安定的」である。なお、07年度が機構の中期目標期間の最終年度に当たり、期間終了後には主務大臣により所要の措置が講じられる可能性があることに加え、07年内を目途に「独立行政法人整理合理化計画」の策定が予定されていることから、JCRはその議論の動向および機構に関する計画の内容を注視して

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 **日本格付研究所**

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG（和文：JCRA / 英文：JCR） REUTERS（EJCRA）

QUICK（和文：QR / 英文：QQ） JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026 担当：情報・研修部

http://www.jcr.co.jp



# News Release

いく。

以 上

(シニアアナリスト 小峯 崇志、アナリスト 羽鳥 達雄)

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。  
また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。  
格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

**株式会社 日本格付研究所**

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG (和文：JCRA / 英文：JCR) REUTERS (EJCRA)

QUICK (和文：QR / 英文：QQ) JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026 担当 : 情報・研修部

<http://www.jcr.co.jp>



# News Release

(情報メディア向け)

割賦負担金の回収条件と借入金・債券の調達条件との相違により、機構の損益は金利変動の影響を受ける。ただ、中長期的には、建設事業の収束に伴い金利変動リスクは低減していくことが見込まれる。近年の黒字計上により相応の自己資本の厚みは確保されたと判断されるため、格付けの見通しは「安定的」である。なお、07年度が中期目標期間の最終年度に当たり、期間終了後には主務大臣により所要の措置が講じられる可能性があることに加え、07年内を目途に「独立行政法人整理合理化計画」の策定が予定されていることから、JCRはその議論の動向および機構に関する計画の内容を注視していく。

格付けは、信用すべき情報に基づいたJCRの意見の表明であり、その正確性、完全性、特定の目的への適合性等は一切保証されておりません。  
また、格付けは、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の売買・保有を推奨するものではありません。  
格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

**株式会社 日本格付研究所**

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG (和文: JCRA / 英文: JCR) REUTERS (EJCRA)

QUICK (和文: QR / 英文: QQ) JIJI PRESS 共同通信JLS

<お問い合わせ先>

TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026 担当: 情報・研修部

<http://www.jcr.co.jp>